令和７年度

四万十市病院事業会計予算書

令和　７　年　３　月　３　日　　提出
令和　　年　　月　　日　　議決

令和７年度　四万十市病院事業会計予算

（総　　則）

第１条　令和７年度四万十市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第２条　業務の予定量は、次のとおりとする。

（１）	病　床　数	一般病床		55　床
（２）	年間延患者数	入院患者数		17,885　人
		外来患者数	（病院）	39,609　人
		〃	（鍼灸）	1,872　人
		計		59,366　人
（３）	一日平均患者数	入院患者数		49　人
		外来患者数	（病院）	163　人
		〃	（鍼灸）	7　人
		計		219　人

（収益的収入及び支出）

第３条　収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

【収　　入】

第１款	病院事業収益	1,442,801 千円	
第１項	医業収益		1,284,613 千円
第２項	医業外収益		158,188 千円
第２款	附帯事業収益	9,359 千円	
第１項	中医鍼灸事業収益		9,359 千円
	収益計	1,452,160 千円	

【支　　出】

第１款	病院事業費用	1,652,604 千円	
第１項	医業費用		1,634,716 千円
第２項	医業外費用		15,588 千円
第３項	特別損失		300 千円
第４項	予備費		2,000 千円
第２款	附帯事業費用	9,359 千円	
第１項	中医鍼灸事業費用		9,359 千円
	費用計	1,661,963 千円	

（資本的収入及び支出）

第４条　資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

【収　　入】

第 1 款	資本的収入	194,824 千円
第 1 項	企　業　債	119,100 千円
第 3 項	他会計補助金	2,750 千円
第 9 項	他会計負担金	72,974 千円

【支　　出】

第 1 款	資本的支出	263,124 千円
第 1 項	建設改良費	167,630 千円
第 2 項	企業債償還金	95,494 千円

（企　業　債）

第５条　起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

（単位：千円）

起債の目的	限　度　額	起債の方法	利　率	償　還　の　方　法
医療機械整備事業	111,800	証書借入	年3.0%以内	借入先との融通条件による。ただし、財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還することができる。
設備整備事業	7,300			

（一 時 借 入 金）

第６条　一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第７条　次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

（１）	職 員 給 与 費	938,730 千円
（２）	交　　際　　費	700 千円

（他会計からの補助金）

第８条　病院事業運営のために一般会計等からこの会計へ補助を受ける金額は、　34,386　千円と定める。

（たな卸資産購入限度額）

第９条　たな卸資産の購入限度額は、211,023千円と定める。

令和７年３月３日　提出

四万十市長　中　平　正　宏

令和７年度　四万十市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収　　入

款	項	目	予定額（千円）	備　　考
1. 病院事業収益			1,442,801	
	1. 医　業　収　益		1,284,613	
		1. 入　院　収　益	663,791	
		2. 外　来　収　益	585,740	
		3. その他医業収益	35,082	
	2. 医　業　外　収　益		158,188	
		1. 他会計補助金	31,636	
		2. 受取利息配当金	13	
		3. 患者外給食収益	3,234	
		4. その他医業外収益	2,941	
		5. 長期前受金戻入	28,028	
		8. 他会計負担金	92,336	
2. 附帯事業収益			9,359	
	1. 中医鍼灸事業収益		9,359	
		1. 中医鍼灸事業収益	5,689	
		3. その他医業外収益	205	
		4. 他会計負担金	3,465	
収　益　合　計			1,452,160	

支　　出

款	項	目	予定額（千円）	備　考
1. 病院事業費用			1,652,604	
	1. 医業費用		1,634,716	
		1. 給与費	938,730	
		2. 材料費	211,023	
		3. 経費	375,294	
		4. 減価償却費	107,112	
		6. 研究研修費	2,557	
	2. 医業外費用		15,588	
		1. 支払利息	6,644	
		2. 患者外給食材料費	2,645	
		3. 消費税及び地方消費税	4,799	
		5. 研究助成費	1,500	
	3. 特別損失		300	
		2. 過年度損益修正損	300	
	4. 予備費		2,000	
		1. 予備費	2,000	
2. 附帯事業費用			9,359	
	1. 中医鍼灸事業費用		9,359	
		2. 経費	4,596	
		3. 減価償却費	3,267	
		6. 支払利息	913	
		8. 消費税及び地方消費税	483	
		10. 予備費	100	
費用合計			1,661,963	

資本的収入及び支出

収　　入

款	項	目	予定額（千円）	備　　考
1. 資本的収入			194,824	
	1. 企業債		119,100	
		1. 企業債	119,100	
	3. 他会計補助金		2,750	
		1. 他会計補助金	2,750	
	9. 他会計負担金		72,974	
		1. 他会計負担金	72,974	

支　　出

款	項	目	予定額（千円）	備　　考
1. 資本的支出			263,124	
	1. 建設改良費		167,630	
		1. 機械器具整備費	151,850	
		2. 建設改良費	15,780	
	2. 企業債償還金		95,494	
		1. 企業債償還金	95,494	

令和７年度　四万十市病院事業会計予算説明書

収益的収入及び支出

収　　入

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
1. 病院事業収益				1,442,801	
	1. 医業収益			1,284,613	
		1. 入院収益		663,791	
			入院収益	663,791	内科 405,203 外科 99,001 脳神経外科 40,824 整形外科 118,763 泌尿器科 0
		2. 外来収益		585,740	
			外来収益	585,740	内科 329,426 外科 32,232 脳神経外科 17,634 整形外科 34,562 泌尿器科 17,155 透析 154,731
		3. その他医業収益		35,082	
			室料差額収益	18,777	個室料
			公衆衛生活動収益	11,815	人間ドック他
			その他医業収益	4,490	文書料他
	2. 医業外収益			158,188	
		1. 他会計補助金		31,636	
			一般会計補助金	31,636	
		2. 受取利息配当金		13	
			預金利息	13	
		3. 患者外給食収益		3,234	
			患者外給食収益	3,234	

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
		4. その他医業外収益		2,941	
			その他医業外収益	2,941	実習生研修料他
		5. 長期前受金戻入		28,028	
			国庫補助金	6,520	
			県補助金	4,479	
			一般会計補助金	12,274	
			国保会計補助金	4,608	
			寄付金	147	
		8. 他会計負担金		92,336	
			一般会計負担金	92,336	
2. 附帯事業収益				9,359	
	1. 中医鍼灸事業収益			9,359	
		1. 中医鍼灸事業収益		5,689	
			施術収益	5,689	
		3. その他医業外収益		205	
			その他医業外収益	205	
		4. 他会計負担金		3,465	
			一般会計負担金	3,465	
収益合計				1,452,160	

支　　出

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
1. 病院事業費用				1,652,604	
	1. 医業費用			1,634,716	
		1. 給与費		938,730	
			〔給料〕	403,252	
			医師給	73,734	9名分給料
			看護師給	192,016	51　〃
			医療技術員給	81,468	21　〃

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
			事務員給	26,930	7名分給料
			労務員給	4,481	1 〃
			会計年度任用職員給	24,623	10 〃
			〔手当〕	268,811	
			医師手当	101,357	9名分期末勤勉手当他
			看護師手当	97,915	51 〃
			医療技術員手当	39,384	21 〃
			事務員手当	16,583	7 〃
			労務員手当	1,515	1 〃
			会計年度任用職員手当	12,057	20 〃
			報酬	19,940	会計年度任用職員他
			法定福利費	130,084	共済費
			退職給付費	48,574	
			賞与引当金繰入額	68,069	
		2. 材料費		211,023	
			薬品費	125,490	
			診療材料費	82,762	
			給食材料費	1,771	患者用給食材料費
			医療消耗備品費	1,000	
		3. 経費		375,294	
			厚生福利費	109	
			報償費	34,328	非常勤医師他
			旅費交通費	2,773	一般旅費他
			職員被服費	61	白衣他
			交際費	700	
			消耗品費	10,359	事務用品他
			消耗備品費	2,000	事務機器他

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
			光熱水費	35,589	電気、水道、下水道料
			燃料費	11,070	重油他
			印刷製本費	724	
			修繕費	23,580	医療備品等修繕他
			保険料	2,737	病院賠償責任保険他
			賃借料	39,908	医療機器借上他
			通信運搬費	3,071	電話料、郵便料他
			委託料	204,469	医療機器保守、医療事務、給食業務他
			諸会費	1,361	自治体病院協議会負担金他
			貸倒引当金繰入額	19	
			雑費	2,436	
		4. 減価償却費		107,112	
			建物減価償却費	39,452	
			器械備品減価償却費	67,435	
			車両減価償却費	225	
		6. 研究研修費		2,557	
			図書費	1,000	医学雑誌他
			研修旅費	1,036	学会他
			研修雑費	521	学会参加費他
	2. 医業外費用			15,588	
		1. 支払利息		6,644	
			企業債利息	3,944	
			一時借入金利息	1,500	
			長期借入金利息	1,200	
		2. 患者外給食材料費		2,645	
			委託料	2,645	
		3. 消費税及び地方消費税		4,799	
			消費税及び地方消費税	4,799	
		5. 研究助成費		1,500	
			研究助成費	1,500	

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
	3. 特別損失			300	
		2. 過年度損益修正損		300	
			過年度損益修正損	300	
	4. 予備費			2,000	
		1. 予備費		2,000	
			予備費	2,000	
2. 附帯事業費用				9,359	
	1. 中医鍼灸事業費用			9,359	
		2. 経費		4,596	
			消耗品費	100	事務用品他
			消耗備品費	100	事務機器他
			光熱水費	635	電気料
			修繕費	300	医療備品等修繕他
			保険料	7	市有物件損害共済保険
			委託料	3,454	鍼灸施術業務
		3. 減価償却費		3,267	
			建物減価償却費	3,267	
		6. 支払利息		913	
			企業債利息	913	
		8. 消費税及び地方消費税		483	
			消費税及び地方消費税	483	
		10. 予備費		100	
			予備費	100	
費用合計				1,661,963	

資本的収入及び支出

収　　入

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
1. 資本的収入				194,824	
	1. 企業債			119,100	
		1. 企業債		119,100	
			企業債	119,100	
	3. 他会計補助金			2,750	
		1. 他会計補助金		2,750	
			国保会計補助金	2,750	
	9. 他会計負担金			72,974	
		1. 他会計負担金		72,974	
			一般会計負担金	72,974	

支　　出

款	項	目	節	予定額（千円）	内容説明（千円）
1. 資本的支出				263,124	
	1. 建設改良費			167,630	
		1. 機械器具整備費		151,850	
			備品購入費	151,850	
		2. 建設改良費		15,780	
			委託料	780	
			工事請負費	15,000	
	2. 企業債償還金			95,494	
		1. 企業債償還金		95,494	
			企業債償還金	95,494	病院分 88,948　　附帯事業分 6,546

給　与　費　明　細　書

1．総　括

（単位：千円）

区　分	職員数（人）		給　与　費				退　職 給付費	法　定 福利費	合　計
	特別職	一般職	報　酬	給　料	職員手当	計			
本年度	5	（　10） 109	19,940	403,252	326,015	749,207	48,574	140,949	938,730
前年度	5	（　10） 111	21,757	395,639	304,107	721,503	36,002	134,725	892,230
比　較		（　　） △ 2	△ 1,817	7,613	21,908	27,704	12,572	6,224	46,500

（　　）は短時間勤務職員の数

（単位：千円）

	区　分	扶　養 手　当	住　居 手　当	通　勤 手　当	時間外勤務 手　　当	期末勤勉 手　　当	特殊勤務 手　　当	管理職 手　当	児　童 手　当	宿日直 手　当	夜間勤務 手　　当
手　当 の内訳	本年度	12,378	4,980	7,092	19,244	176,013	76,859	2,847	10,120	13,082	3,400
	前年度	10,152	4,961	5,326	19,089	160,277	82,089	2,847	5,315	10,751	3,300
	比　較	2,226	19	1,766	155	15,736	△ 5,230		4,805	2,331	100

令和7年度において、退職給与金として31,374千円を支給するため、退職給付引当金31,374千円を使用する。
本年度期末勤勉手当は、賞与引当金繰入額を含む。
前年度期末勤勉手当は、賞与引当金繰入額を含む。
本年度法定福利費は、法定福利費引当金繰入額を含む。
前年度法定福利費は、法定福利費引当金繰入額を含む。

ア　会計年度任用職員以外の職員

（単位：千円）

区　　分	職員数（人）		給　　与　　費				退　職 給付費	法　定 福利費	合　　計
	特別職	一般職	報　酬	給　料	職員手当	計			
本 年 度	5	（　　） 89	25	378,629	308,081	686,735	48,574	129,226	864,535
前 年 度	5	（　　） 90	25	374,013	296,019	670,057	36,002	126,342	832,401
比　　較		（　　） △ 1		4,616	12,062	16,678	12,572	2,884	32,134

（　　）は再任用短時間勤務職員の数

（単位：千円）

	区　分	扶　養 手　当	住　居 手　当	通　勤 手　当	時間外勤務 手　　当	期末勤勉 手　　当	特殊勤務 手　　当	管理職 手　当	児　童 手　当	宿日直 手　当	夜間勤務 手　　当
手　　当 の 内 訳	本年度	12,378	4,980	5,909	18,850	160,088	76,427	2,847	10,120	13,082	3,400
	前年度	10,152	4,961	4,682	18,980	153,230	81,801	2,847	5,315	10,751	3,300
	比　較	2,226	19	1,227	△ 130	6,858	△ 5,374		4,805	2,331	100

本年度期末勤勉手当は、賞与引当金繰入額を含む。
前年度期末勤勉手当は、賞与引当金繰入額を含む。
本年度法定福利費は、法定福利費引当金繰入額を含む。
前年度法定福利費は、法定福利費引当金繰入額を含む。

イ 会計年度任用職員

（単位：千円）

区　　分	職員数（人）		給　　与　　費				退　職 給付費	法　定 福利費	合　計
	特別職	一般職	報　酬	給　料	職員手当	計			
本 年 度		（　10 ） 20	19,915	24,623	17,934	62,472		11,723	74,195
前 年 度		（　11 ） 21	21,732	21,626	8,088	51,446		8,383	59,829
比　較		（ △ 1 ） △ 1	△ 1,817	2,997	9,846	11,026		3,340	14,366

（　　）は一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員

（単位：千円）

	区　分	期　末 手　当	通　勤 手　当	時間外勤務 手　　当	看護職務 手　　当
手　　当 の 内 訳	本年度	15,925	1,183	394	432
	前年度	7,047	644	109	288
	比　較	8,878	539	285	144

2. 給料及び職員手当の増減額の明細

区　分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説　　明(千円)	備　　考
給　料	7,613	給与改定に伴う増減分	8,710		
		昇給に伴う増加分	3,192		平均昇給率(会計年度任用職員は除く) 0.99 %
		その他の増減分	△ 4,289	新規採用に伴う増 8,825 退職に伴う減 △ 13,907 その他の調整に伴う増減分 793	採用・退職の状況 採用者　3 人 退職者　△ 5 人

区　分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説　　明(千円)	備　　考
手　当	21,908	制度改正に伴う増減分	3,147	期末勤勉手当 3,147	［制度改正の内容］ (一般職員) 支給率 4.5月 → 4.6月
		その他の増減分	18,761	給与改定に伴う増減 5,360 昇給に伴う増 3,934 新規採用に伴う増 5,534 退職に伴う減 △ 7,471 その他の調整に伴う増減分 11,404	

3. 給料及び手当の状況(会計年度任用職員は除く)

(1)職員1人当たり給与

区　　分		医　師	看護師	技 師・事 務・補助看 医 技・その他
令和7年1月1日現在	平均給料月額 (円)	676,256	322,516	311,938
	平均給与月額 (円)	1,386,190	387,835	367,511
	平 均 年 齢 (歳)	54歳7月	45歳4月	41歳9月
令和6年1月1日現在	平均給料月額 (円)	669,796	312,170	301,127
	平均給与月額 (円)	1,390,314	375,777	350,752
	平 均 年 齢 (歳)	55歳10月	45歳2月	42歳10月

(2)初任給

区　分	医師(円)	看護師(円)	技　師・事　務・医　技(円)	技能労務職(円)	一般会計の制度	
					一般行政職(円)	技能労務職(円)
高校卒			188,000	185,700	188,000	185,700
大学卒	433,700	220,000	213,600		213,600	

(3)級別職員数

区　分	医　師			看護師			技師・事務・補助看・医技・その他		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年1月1日現在	1級	( ) 7	( ) 77.8	1級	( ) 3	( ) 6.0	1級	( ) 4	( ) 13.8
	2級	( ) 2	( ) 22.2	2級	( ) 5	( ) 10.0	2級	( ) 1	( ) 3.4
				3級	( ) 31	( ) 62.0	3級	( ) 14	( ) 48.3
				4級	( ) 7	( ) 14.0	4級	( ) 7	( ) 24.1
				5級	( ) 3	( ) 6.0	5級	( ) 2	( ) 6.9
				6級	( ) 1	( ) 2.0	6級	( ) 1	( ) 3.4
	計	( ) 9	( ) 100.0	計	( ) 50	( ) 100.0	計	( ) 29	( ) 99.9
令和6年1月1日現在	1級	( ) 7	( ) 77.8	1級	( ) 1	( ) 2.0	1級	( ) 3	( ) 10.0
	2級	( ) 2	( ) 22.2	2級	( ) 7	( ) 13.7	2級	( ) 2	( ) 6.7
				3級	( ) 32	( ) 62.7	3級	( ) 15	( ) 50.0
				4級	( ) 7	( ) 13.7	4級	( ) 7	( ) 23.3
				5級	( ) 3	( ) 5.9	5級	( ) 2	( ) 6.7
				6級	( ) 1	( ) 2.0	6級	( ) 1	( ) 3.3
	計	( ) 9	( ) 100.0	計	( ) 51	( ) 100.0	計	( ) 30	( ) 100.0

（級別の標準的な職務内容）

区分	6級	5級	4級	3級	2級	1級
医　師					院長・副院長	部長・副部長・医員
一　般	事務局長・総看護長	事務局次長・看護長・薬剤科長 主監 ・技監	係長・主任	主幹・技幹	主査・技査	主事・技師・医療技術員 医療技能員

(4)昇給

区　　分			合　計	医　師	看護師	技師・事務・補助看 医技・その他
本年度	職員数	(A)（人）	89	9	50	30
	昇給に係る職員数	(B)（人）	54	5	30	19
	号給数別内訳	1号給（人）				
		2号給（人）				
		3号給（人）				
		4号給（人）	54	5	30	19
	比　　率	(B)／(A)（%）	60.7	55.6	60.0	63.3
前年度	職員数	(A)（人）	90	9	51	30
	昇給に係る職員数	(B)（人）	66	5	37	24
	号給数別内訳	1号給（人）				
		2号給（人）				
		3号給（人）				
		4号給（人）	66	5	37	24
	比　　率	(B)／(A)（%）	73.3	55.6	72.5	80.0

(5)期末手当・勤勉手当

区　分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備　　考
	6月（月分）	12月（月分）	（月分）		
本年度	（1.175） 2.250	（1.175） 2.250	（2.35） 4.50	有	
前年度	（1.15） 2.200	（1.15） 2.200	（2.30） 4.40	有	
一般会計の制度	（1.175） 2.250	（1.175） 2.250	（2.35） 4.50	有	

（　）内は再任用職員の標準的な支給率

(6)特殊勤務手当

区　　分	全職種	医　師	看護師	技師・事務・補助看 医技・その他
給料総額に対する比率(%)	21.2	87.2	7.0	2.2
支給対象職員の比率(%)（令和7年1月1日現在）	75.0	100.0	96.0	27.6
支給対象職員1人当たり平均支給月額(円)	101,943	589,822	23,375	24,488
特殊勤務手当の名称	医師手当・学位手当・研究手当・手術手当・入院管理手当・麻酔手当・放射線取扱手当 緊急出務手当・拘束手当・夜間看護手当・看護職務手当			

(7)定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区　分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備　考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置2～20%加算	
一般会計 の 制 度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置2～20%加算	

(8)その他の手当

区　分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同　じ	
住 居 手 当	同　じ	
通 勤 手 当	同　じ	

債務負担行為に関する調書

事　　項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期　　間	金　　額	期　　間	金　　額	企業債	国保会計補助金	一般会計補助金	損益勘定留保資金等
	千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円
市民病院院内清掃業務に要する経費	50,419	令和４年度～令和６年度	32,208	令和７年度	16,104				16,104
夜間警備及び病院管理業務に要する経費	39,053	令和４年度～令和６年度	22,567	令和７年度	11,711				11,711
駐車場管理業務に要する経費	5,174	令和４年度～令和６年度	2,472	令和７年度	1,311				1,311

令和７年度　四万十市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：千円）

１　業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益（△は純損失）	△ 219,730
減価償却費	110,379
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,249
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19
長期前受金戻入額	△ 28,028
受取利息及び受取配当金	△ 13
支払利息	6,657
未収金の増減額(△は増加)	4,904
未払金の増減額(△は減少)	750
小計	△ 102,613
利息及び配当金の受取額	13
利息の支払額	△ 6,657
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 109,257
２　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 152,390
補助金等による収入	2,750
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	74,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 74,686
３　財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入による収入	400,000
一時借入金の償還による支出	△ 200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	119,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 95,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	223,606
資金増加額	39,663
資金期首残高	55,640
資金期末残高	95,303

令和６年度　四万十市病院事業予定貸借対照表

（令和7年3月31日現在）

【資　産　の　部】

（単位：千円）

１．固定資産					
（１） 有形固定資産					
（イ） 土　　地			18,153		
（ロ） 建　　物		2,476,321			
建物減価償却累計額		△ 1,554,824	921,497		
（ハ） 構　築　物		125,615			
構築物減価償却累計額		△ 113,143	12,472		
（ニ） 器械備品		1,917,119			
器械備品減価償却累計額		△ 1,567,455	349,664		
（ホ） 車　　輌		1,463			
車輌減価償却累計額		△ 997	466		
（ヘ） 建設仮勘定			3,038		
有形固定資産合計				1,305,290	
（２） 無形固定資産					
（イ） 電話加入権			635		
無形固定資産合計				635	
固定資産合計					1,305,925
２．流動資産					
（１） 現金預金				55,640	
（２） 未収金			187,819		
貸倒引当金			△ 29,731	158,088	
（３） 貯蔵品				25,226	
流動資産合計					238,954
資産合計					1,544,879

【負　債　の　部】

（単位：千円）

３．固定負債			
（１）　企業債			
（イ）　建設改良等の財源に充てるための企業債	323,975	323,975	
（２）　他会計長期借入金		300,000	
（３）　退職給付引当金		589,304	
固定負債合計			1,213,279
４．流動負債			
（１）　一時借入金		0	
（２）　企業債			
（イ）　建設改良等の財源に充てるための企業債	95,493	95,493	
（３）　他会計長期借入金		0	
（４）　未払金		90,938	
（５）　前受金		0	
（６）　賞与引当金		62,820	
（７）　退職給付引当金		31,374	
（８）　その他流動負債		29,647	
流動負債合計			310,272
５．繰延収益			
（１）　長期前受金			
（イ）　国庫補助金	62,177		
（ロ）　県補助金	185,611		
（ハ）　一般会計補助金	998,024		
（ニ）　国保会計補助金	95,004		
（ホ）　寄付金	996		
長期前受金合計		1,341,812	

（２） 長期前受金収益化累計額			
（イ） 国庫補助金収益化累計額	△ 55,732		
（ロ） 県補助金収益化累計額	△ 62,716		
（ハ） 一般会計補助金収益化累計額	△ 591,848		
（ニ） 国保会計補助金収益化累計額	△ 61,956		
（ホ） 寄付金収益化累計額	△ 536		
長期前受金収益化累計額合計		△ 772,788	
繰延収益合計			569,024
負債合計			2,092,575

【資　本　の　部】

６．資 本 金			2,259,303
７．剰 余 金			
（１） 利益剰余金			
（イ） 当年度未処分利益剰余金	△ 2,806,999		
利益剰余金合計		△ 2,806,999	
剰余金合計			△ 2,806,999
資本合計			△ 547,696
負債資本合計			1,544,879

令和６年度　四万十市病院事業予定損益計算書（前年度分）

（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

１．病院事業

（単位：千円）

（１）医業収益

①入院収益	585,102		
②外来収益	549,455		
③その他医業収益	31,436	1,165,993	

（２）医業費用

①給与費	915,589		
②材料費	179,230		
③経費	325,118		
④減価償却費	82,875		
⑤資産減耗費	9,954		
⑥研究研修費	1,746	1,514,512	
医業利益			△ 348,519

（３）医業外収益

①他会計補助金	39,040		
②他会計負担金	95,521		
③県補助金	0		
④受取利息配当金	13		
⑤患者外給食収益	2,940		
⑥長期前受金戻入	39,960		
⑦その他医業外収益	1,898	179,372	

（４）医業外費用

①支払利息	5,779		
②患者外給食材料費	2,014		
③研究助成費	909		
④その他医業外費用	56,620	65,322	
医業外利益			114,050
病院事業経常利益			△ 234,469
病院事業純利益			△ 234,469

（５）特別損失

① 過年度損益修正損	217	217	
病院事業純利益			△ 234,686

２．附帯事業

（単位：千円）

（１）中医学研究事業収益

① 中医学研究事業収益	5,377		
② 他会計補助金	2,604		
③ その他医業外収益	182	8,163	

（２）中医学研究事業費用

① 経費	3,536		
② 減価償却費	3,267		
③ 支払利息	1,049		
④ その他費用	311	8,163	
附帯事業経常利益			0
附帯事業純利益			0
当年度純利益			△ 234,686
前年度繰越利益剰余金			△ 2,572,313
当年度未処分利益剰余金			△ 2,806,999

令和７年度　四万十市病院事業予定貸借対照表

（令和8年3月31日現在）

【資　産　の　部】

（単位：千円）

１．固定資産				
（１）有形固定資産				
（イ）土　　地		18,153		
（ロ）建　　物	2,476,320			
建物減価償却累計額	△ 1,597,543	878,777		
（ハ）構　築　物	125,615			
構築物減価償却累計額	△ 113,143	12,472		
（ニ）器械備品	2,072,547			
器械備品減価償却累計額	△ 1,634,890	437,657		
（ホ）車　　輌	1,462			
車輌減価償却累計額	△ 1,221	241		
有形固定資産合計			1,347,300	
（２）無形固定資産				
（イ）電話加入権		635		
無形固定資産合計			635	
固定資産合計				1,347,935
２．流動資産				
（１）現金預金			95,303	
（２）未収金		180,936		
貸倒引当金		△ 29,750	151,186	
（３）貯蔵品			25,226	
流動資産合計				271,715
資産合計				1,619,650

【負　債　の　部】

（単位：千円）

３．固定負債			
（１）　企業債			
（イ）　建設改良等の財源に充てるための企業債	392,581	392,581	
（２）　他会計長期借入金		300,000	
（３）　退職給付引当金		606,504	
固定負債合計			1,299,085
４．流動負債			
（１）　一時借入金		200,000	
（２）　企業債			
（イ）　建設改良等の財源に充てるための企業債	50,493	50,493	
（３）　未払金		91,912	
（４）　前受金		0	
（５）　賞与引当金		68,069	
（６）　退職給付引当金		31,374	
（７）　その他流動負債		29,647	
流動負債合計			471,495
５．繰延収益			
（１）　長期前受金			
（イ）　国庫補助金	62,177		
（ロ）　県補助金	185,610		
（ハ）　一般会計補助金	1,070,774		
（ニ）　国保会計補助金	97,755		
（ホ）　寄付金	996		
長期前受金合計		1,417,312	

（２） 長期前受金収益化累計額			
（イ） 国庫補助金収益化累計額	△ 62,252		
（ロ） 県補助金収益化累計額	△ 67,195		
（ハ） 一般会計補助金収益化累計額	△ 604,122		
（ニ） 国保会計補助金収益化累計額	△ 66,564		
（ホ） 寄付金収益化累計額	△ 683		
長期前受金収益化累計額合計		△ 800,816	
繰延収益合計			616,496
負債合計			2,387,076

【資　本　の　部】

６．資 本 金			2,259,303
７．剰 余 金			
（１） 利益剰余金			
（イ） 当年度未処分利益剰余金	△ 3,026,729		
利益剰余金合計		△ 3,026,729	
剰余金合計			△ 3,026,729
資本合計			△ 767,426
負債資本合計			1,619,650

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品　最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

２．固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・建物　定額法

・その他　定率法

・主な耐用年数

建物　８～４６年

構築物　８～４０年

器械備品　３～２０年

３．引当金の計上基準

（１）貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

（２）退職給付引当金

職員の退職給与金の支給に備えるため、当事業年度末における退職給与金の要支給額に相当する金額を計上している。

（３）賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

４．その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。

（予定貸借対照表に関する注記）

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（１年以内に償還予定のものも含む）のうち、繰出基準に基づき一般会計が負担すると見込まれる額。

令和６年度予定 （令和７年３月３１日）	令和７年度予定 （令和８年３月３１日）
２１３，４４６千円	１５９，０９６千円

（セグメント情報に関する注記）

四万十市病院事業は、病院事業と附帯事業として中医鍼灸事業を運営しているが、中医鍼灸事業の四万十市病院事業に占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略している。

（その他の注記）

１．引当金の目的使用による取り崩し

	令和６年度　予定 （自　令和６年４月１日 至　令和７年３月31日）	令和７年度　予定 （自　令和７年４月１日 至　令和８年３月31日）
賞 与 引 当 金	５５，８３１千円	６２，８２０千円
退職給付引当金	３８，４１９千円	３１，３７４千円

２．４条予算の補てん財源不足について

患者数の減少に伴う医業収益の落ち込み、物価高騰等による経費の増加等の影響を受けて運営資金の不足が生じたため、２億円の一時借入金で対応したことから、４条予算の補てん財源が不足している状態にある。

経営健全化計画に基づき地域連携を推進するとともに、より一層の病床稼働率の向上や更なる経費削減対策に努め、効率的な運営を行うことで自主財源を確保し、早期の解消を図ることとする。